

春日井ロータリークラブ 2017～2018年度 WEEKLY REPORT



クラブテーマ

～ロータリアンの第一歩は、まず例会に出席しよう
そして、会員同士をよく知り「アットホーム」なクラブにしよう～

会 長 : 近藤 太門 例 会 日 : 金曜日 12:30～13:30
副 会 長 : 加藤 久仁明 例 会 場 : ホテルプラザ勝川
副 会 長 : 野浪 正毅 事 務 局 : 春日井市鳥居松町5-45
幹 事 : 加藤 宗生 T E L : (0568) 81-8498
会報委員長 : 古屋 義夫 F A X : (0568) 82-0265
E-mail : Ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

ふれあい緑道

本日のプログラム

- | | | |
|--------------|----|------------------|
| | 司会 | 大橋 省吾君
近藤 太門君 |
| ・点 鐘 | | |
| ・ROTARY SONG | | 「われら日本のロータリアン」 |
| ・今月の歌 | | 「紅葉」 |
| ・ビジター紹介 | | 近藤 太門君 |
| ・食事・歓談 | | |
| ・委員会報告 | | |
| ・会長挨拶 | | |
| ・W F F | | |
| ・幹事報告 | | 加藤 宗生君 |
| ・点 鐘 | | 近藤 太門君 |

今月の歌

ちみじ
紅葉
秋の夕日に 照る山紅葉
濃いも薄いも 数ある中に
松をいろどる 楓や蔦は
山のふもとの 裾模様

先週の記録

会長挨拶

近藤 太門君

こんにちは。夏らしくない夏も終わり、随分朝も寒くなり早朝の仕事も、日々大変になって来ました。先回と同じような話を続けるのは恐縮ですが、よろしくお祈いします。講師の渡辺治夫さんのお話しでは、先進国での、会員減が止まりませんそこで、今まで行って来た体制から脱皮をしなければならぬ、脱皮出来なかった悪い例は、アメリカのコダック社で、世界的に1位2位の大企業がフィルムカメラからの脱皮が出来ず今では社名すら聞かなくなってしまう。

2017年10月14日(土)2341回(10月第2例会)

逆に脱皮に成功した企業は日本の伊藤園との事、日本茶は従来温かくして飲んでいましたが、伊藤園はお茶を冷たくしかもペットボトルにした事で今までの習慣からの脱皮をさせ企業を繁栄させた。蛇は何度も何度も脱皮して大きくなって行くとのお話でした。ロータリークラブも今までの規則、資格等々から脱皮して会員増強をなさいとの事でしたが、皆さんはどの様に感じられたでしょうか？

幹事報告

幹事 加藤 宗生君

第4回理事役員会

下記の審議事項につきまして、全て可決承認されました。

第1号議案：開始貸借対照表並びに9月度収支承認の件

第2号議案：岡本博貴君 国際奉仕委員長承認の件

第3号議案：ニコボックス会計のお金を50周年事業に使用する件

第4号議案：第1回指名委員会の件

第5号議案：IM バス手配の件

第6号議案：福祉の集い 当日運営の件

その他議案：岡嶋良樹君 退会の件

：11月2日理事会、例会、クラブ協議会変更の件

第5回理事役員会 若草 18時

例会 休会日

第3回クラブ協議会 さくら 18時30分

第1回親睦ゴルフコンペ開催の件

11月9日 オールドレイク

報告事項

*50周年周年実行委員会 組織の件

経済と地域社会の発展月間/米山月間

例 会 予 定	10月20日(金)	10月23日(月)	11月2日(木)	11月4日(土)
祝福		ガバナー公式訪問	※11月3日例会休会 (祝日の為)	IM(名鉄犬山ホテル)
ミスケローナ		10月27日(金)例会変更 キャスルプラザ	第5回理事役員会 18:00～	11月10日(金)例会変更

ホームページ : <http://www.kasugai-rc.jp>

E-mail : ksgi-rc@gaea.ocn.ne.jp

*50周年式典の日程の件 2019年4月6日(土)

*伊藤 純氏 除名通知の件

*10月14日

*WFF

*10月20日

*祝福

*ミスケローナ

◎例会変更のお知らせ

瀬戸北 R C	10月24日(火)→10月18日(水) 合同例会の為 瀬戸蔵
名古屋葵 R C	10月26日(木)→10月22日(日) 東区民まつりの為
名古屋城北 R C	10月24日(火)→10月23日(月) ガバナー訪問の為 キャッスルプラザ
名古屋栄 R C	10月23日(月) 17:00~ 懇親例会の為 クレストンホテル
西尾 R C	10月24日(火) 12:30~ ガバナー訪問の為西尾信用金庫センター
名古屋東 R C	10月23日(月)→10月24日(火) 夜間例会の為 八事八勝館
名古屋名東 R C	10月24日(火) 18:00~ 夜間例会の為
名古屋名駅 R C	10月25日(水) 夜間例会の為 名鉄ニューグランド
江南 R C	10月26日(木) 19:00~ 夜間例会の為
瀬戸 R C	10月25日(水)→10月28日(土) 職場例会の為 諏訪

出席報告 委員長 梅村 守君

会員 53名	欠席 16名	出席率 69.8%
先々週の修正出席	欠席 0名	出席率 100%

ニコボックス報告 委員長 芝田 貴之君

○父の葬儀では大変お世話になりました。

朽本 正樹君

○イ・ビンさんの話を楽しみにしています。

近藤 太門君

○高蔵寺ニュータウン藤山台子犬公園付近にイノシンが出発しています。

北 健司君

○孫が帰り2か月が経ちました。また、静けさだけが残りました。

山田 治君

○昨日、教え子の日本ハム今井順之介君が一軍登録、スタメンで出場！初打席にタイムリーヒットを放ち、思わず涙が出てきました。小野寺 誠君
○米山奨学生イ・ビンさんの卓話を聞ける喜びで
清水 勲君

○卓話を楽しみにしています。

足立 治夫君	馬場大刀雄君	古屋 義夫君
加藤久仁明君	加藤 宗生君	加藤 茂君
川瀬 治通君	風間 保広君	貴田 永克君
近藤 秀樹君	名畑 豊君	成瀬 浩康君
野浪 正毅君	小川 長君	大原 泰昭君
大橋 省吾君	岡田 義邦君	社本 太郎君
下田 育雄君	宅間 秀順君	梅村 守君
和田 了司君	屋嘉比 良夫君	

○ご協力ありがとうございます。

ニコボックス委員会一同

卓話

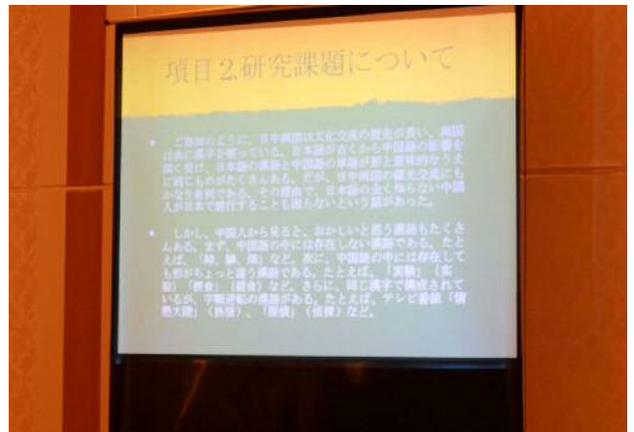
米山奨学生

易 敏氏

ことばで結ぶ国際交流

2017年度米山奨学生の易敏と申します。中国の江西省から参りました。日本に来て今年三年目になりました。現在名古屋市立大学人間文化研究科の博士前期課程二年生です。私は高校卒業の時、偶然インターネットでアイドルグループの嵐を見て、大ファンになりました。嵐の番組を通して、日本という国に興味を持ち、大学の専攻も日本語を選びました。中国で日本語の勉強をするうちに、日本の美しい自然にもあこがれるようになりました。そして3年前に中国の大学を卒業してすぐ来日し、当時は留学生会館に住んでいました。最初の1年目は名古屋学院大学で大学院受験のため、日本語を習得しました。はじめは、日本に知っている人は一人もいなかったし、土地勘もなく、右も左も良く分からず、出かけるたびに緊張していました。そんな中、学校の紹介で学校の近くのスーパーでアルバイトをするようになりました。お店の常連さんで、いつも親切に日本語を教えてくださいました。その常連さんがお正月にお年玉をいただきました。よく知らない方からお年玉をもらうなんて思いもよりませんでした。日本で初めての一人ぼっちのお正月でしたが、心が温かくなるのを感じました。その後、私も彼女を留学生会館の餃子パーティに誘ったりして交流が始まりました。彼女は私と同じように自然と旅行が大好きで、北海道や沖縄旅行の話を私に聞かせてくれました。それで、私もアルバイトでお金を貯めて、彼女に勧められた沖縄旅行に出かけ、石垣島にも渡って、日本の自然の美しさを実際に体験することができました。また、沖縄方言を聞いて、日本語の方言にも興味を覚えました。二年

前、名古屋学院大学から名古屋市立大学に変わりました。引越したからスーパーのバイトも同時にやめました。でも、常連さんの彼女との付き合いは今まで続けています。彼女は私の影響もあって中国語の勉強を始まりました。私達は、毎週日を決めて、中国語と日本語の勉強を一緒にするようになりました。日中両国は文化交流の歴史が長く、両国は共に漢字を使っています。私の研究内容は日中語彙についてです。日中語彙に関する研究について、もっとも多いのは漢語のことだと考えられます。日中両言語語彙の中で、漢字が同じであるが、その順序が逆になっている単語がたくさんあります。中川先生はこのような単語を鏡像語を定義しています。私の研究では中川先生の定義をそのまま取り上げて鏡像語といいます。鏡像語の問題は、日中両言語の間に起こるだけではなく、日本語の中と中国語の中では、鏡像語が同時に並存している例もあります。たとえば、日本語には、「平和」と「和平」ともに使われています。それに、和漢鏡像語も並存しています。たとえば、「みぎひだり」・「左右」、「あめかぜ」・「風雨」など。中国語には、「女子」・「子女」、「心中」・「中心」などがあります。私の研究は、鏡像語という概念を取り上げ、空間語彙を対象とし、具体的な例を挙げ、意味的、音声的から分析し、分類することで、日本語の語構成と中国語の語構成を分析する上で、日中両言語鏡像空間語彙「左・右」「東西南北」の傾向と特徴を考察することを目的とします。さらに、具体的な例を挙げ、語彙の使用範囲と使い分けを分析しようと考えています。研究の結論まではまだ辿り着いていませんが、あと半年間頑張ります。ことばというのは本当に不思議だと思っています。ことばの習得と研究を通じて、私の世界が広がりました。互いの国の言葉を学び合うことで、より深く分かり合えた実感しています。みなさんも、お互いの国のことばの勉強を通して、国際交流の輪を広げてみてはいかがでしょうか。



会長あいさつ 近藤 太門君

